

# 文章添削課題への相互教授モデルの適用

山口昌也(国立国語研究所), 北村雅則(名古屋学院大学)

## ■ 概要

### ● TEachOtherS とは

- Web ベースの学習者向け作文作成支援システム
- 学習者, 教師, TEachOtherS が互いの知識を教えあうことにより, 学習者の効果的・自発的な作文技術習得を目指す → 相互教授モデル

### ● 本研究の目的

- 相互教授モデルを文章添削課題に適用
  - 添削課題の作成方法, 添削結果の分析方法の確立
  - 教師が学習者の習熟度を把握できるように配慮して設計

## ■ 文章添削課題

- 誤りを含んだ文章を教師が提示し, 学習者が添削するタイプの課題
- 作文課題を実施する前の準備的な課題として位置づける

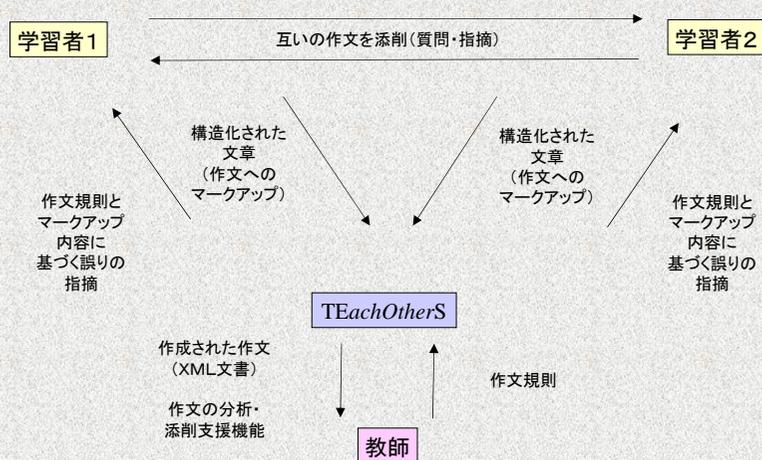
問題例1 文字は性格に書きましょう。

文字は 性格に書きましょう。 範囲をマークして, 添削  
→ 正確

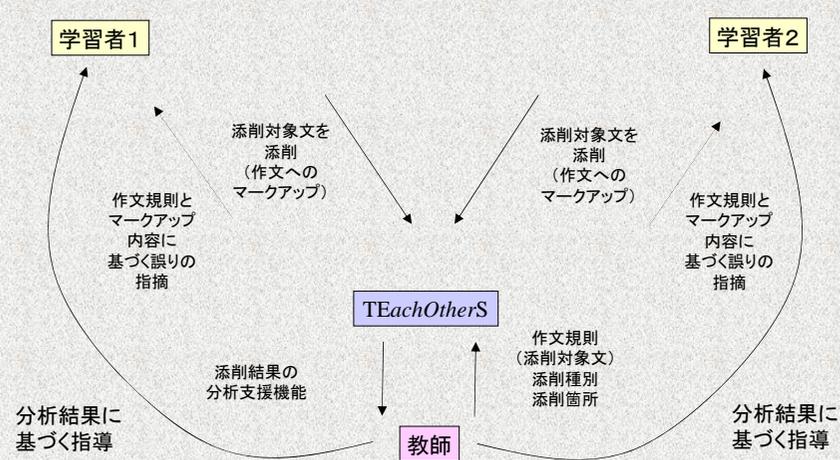
問題例2 学校で学んだことが社会に出たときに必ずしも役に立つ。

学校で学んだことが社会に出たときに必ずしも 役に立つ。  
→ 役に立つわけではない

## ■ 相互教授モデル(作文課題の場合)



## ■ 文章添削課題への適用



## ■ 文章添削課題

### ■ 文章添削課題(個別問題形式)



### ■ 文章添削課題(文章形式)



### ■ 作文課題



添削

添削



添削



## ■ 教師用分析支援

### ● 要素検索プラグイン

- 検索された内容, 要素数を表示する汎用プラグイン
- XPath で要素を指定

### ■ 添削対象箇所とエラー数



### ■ 添削箇所の表示(作文課題)



### ● 添削表示プラグイン

- 指定されたページから, 指定された添削種別の添削を一覧表示するプラグイン
- 添削前後の文章, 添削内容を表示

### ■ 添削表示(文章添削課題)



### ■ 添削表示(作文課題)



## ● 支援の流れ

### ■ 教師→システム

- 文章添削課題: 問題となる文章に添削箇所と添削種別を設定
- 作文課題: 作文規則(文体, 必須記述項目, 字数)を設定

### ■ 学習者→システム: 添削箇所に添削種別をマークアップ・添削

### ■ システム→学習者

- 文章添削課題(個別問題形式): 添削していない箇所を指摘
- 作文課題: 作文規則に基づいて作文の誤りを指摘

### ■ システム→教師

- 教師が設定した誤り箇所に添削がなされているかを確認
- 教師が設定した添削種別と同じかを確認
- 添削内容の一覧を表示

## ■ まとめと今後の課題

### ■ 文章添削課題に相互教授モデルを適用

- 実際の授業において, 文章添削課題に適用できることを確認
- 教師用分析支援プラグインにより, 学習者の習熟度を把握する手段を実現

### ■ 今後, 文章作成課題作成のためのインターフェイス作成, 分析支援強化を予定